

令和4年8月2日(火) 9:30~12:30 (オンラインで実施)

【研修内容】

○新領域「光輝(かがやき)」プロジェクトチーム研修会

【研修の目的】

○本学校園の研究開発を推進している各プロジェクトチーム(保育・教科, 道徳・特活, 評価, 広報・マーケティング)の成果を全教職員で共有し, 光輝(かがやき)の研究開発の総括に向けた方向性の確認を行う。

【研修の流れ】

- ・各プロジェクトチームによる7月までの成果報告をまとめた発表を視聴(①~④の順に発表)
 - ①保育・教科部会
 - ②道徳・特活部会
 - ③評価部会
 - ④広報・マーケティング部会
- ・発表の視聴後, ブレイクアウトルーム(前半・後半)に分かれて各部会の質疑応答および協議
- ・全体で, 各部会内での質疑内容の確認・共有
- ・研究開発のまとめに向けたご指導・ご助言(エリザベト音楽大 教授 三村真弓先生より)

【研修会の様子(一部)】



【各プロジェクトチームの発表内容(一部)】

算数・数学科を取り入れた効果の考察

4年生 算数・数学科を取り入れた効果の考察
 ●「光輝」の学習の課題を乗り越えるために算数・数学を学ぶ指導学年を越えることもある

8年生 探究学習においてデータを提示するのみでデータをを用いて探究していくことに課題

9年生 探究学習の発表会を聞いてグラフのデータの読み方に課題

アンケート調査

【光輝に特別活動を包摂した効果】

	4年	6年	7年	8年	9年
運動する感性	92.8%	96.4%	100%	92.2%	98.5%
レジリエンス	90.9%	94.7%	100%	96.1%	98.5%
横断的な知識	89.1%	91%	100%	88.4%	95.5%

【光輝に道徳を包摂した効果】

	4年	6年	7年	8年	9年
運動する感性	94.6%	96.4%		92.3%	97%
レジリエンス			100%		
横断的な知識					

※4件法による
 ※5年生は夏休み後に調査予定

カリキュラム評価の観点

⑦このカリキュラムの結果はどうだったか? また、それをどのように把握したのか?
 ⑧このカリキュラムに、どのくらいお金、時間、人手、会議、場所、手間>をかけたのか?
 ⑨以上の①~⑧からみて、このカリキュラムは100点満点で何点か?
 ⑩どこをなおすともっとよくなると思うか? また、どこが優れていると思うか?
 ※本研修会では①~⑧について報告し、研修会終了後、⑨、⑩に関わってアンケート調査を実施します。

はじめに

本研修会での報告事項

- 4月から7月までの活動報告
- 現状分析
- 部会として取り組んできたこと
- 今後の活動方針

⇒取組ごとにまとめて報告